

第13号

ふれあいネットワーク

社 協 だより

平成23年7月15日発行

平川市社協基本理念

『地域の人たちと共に考え、共に築き、共に歩む福祉社会を目指します』



がんばろう！！日本！ ケッパレ！！東北！
(岩手県山田町での炊き出しボランティア)



社会福祉法人 平川市社会福祉協議会

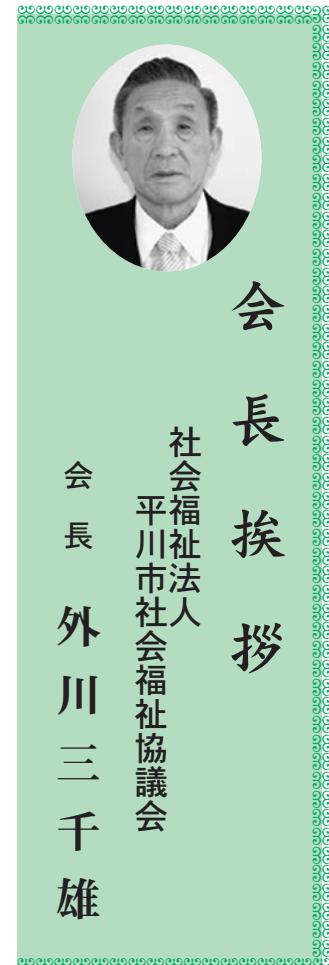
編集
と
発行

- 事務局
平川市柏木町藤山16-1
(平川市健康センター内)
TEL44-5937 FAX44-4574
URL:<http://www.hirasyakyo.org/>
- 尾上事業所
平川市猿賀南田96-3
(平川市尾上地域福祉センター内)
TEL57-5311 FAX57-5313
- 碇ヶ関事業所
平川市碇ヶ関三笠山120-1
(平川市碇ヶ関地域福祉センター内)
TEL45-2725 FAX45-2782

7月9日に東日本大震災で被害を受けた、岩手県山田町の避難所と仮設住宅避難者の方々に対して、津軽の郷土料理「けの汁」とバラ焼き風の「焼き肉」を300食を提供しました。当日は、平川市のボランティア30名が参加、協力をいただきました。また、実施にあたり、参加されましたボランティアの皆様、食材やトラック等の資材物資を提供いただきました企業・団体の皆様方に、改めまして感謝申し上げます。



この広報紙は皆様の会費と赤い羽根共同募金の配分金で作成されました。



この度の東日本大震災により、犠牲になられた方々に対しましては、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に対しましては、衷心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を心より願っております。

私は、この度の任期満了に伴う、役員の改選により、会長に再任されました。今後とも、誠心誠意職務に精励いたす所存でございますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨今の少子高齢化、家庭環境や地域社会の変容等を背景に、地域の結びつきや人間関係の希薄化、社会的孤立による問題等が顕在化し、長期に亘る経済不況下における生活不安や雇用・自殺の問題等、深刻な状況が続いています。改めて地域福祉の推進が重要となり、社会福祉協議会に対するニーズも増大してくるものと感じております。

この様な中につき、本会では、平成二十二年度から五年間にわたる「地域福祉活動計画」を策定しました。本年度もこの計画に基づいて、住民参加を基本とした、地域福祉の益々の推進を図つて参る所存であります。

今後とも、市民の皆様と共に考え、共に築き、共に歩む社会福祉協議会として、地域福祉の充実・発展のため、役職員が力を合わせて精一杯努めて参ります。

おわりに、市民の皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げますと共に、更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げ、あいさつといたします。



新たな理事・監事・評議員体制で、スタートしました。

この度、監督官庁である青森県知事の認可を受け、理事2名、監事1名、評議員4名をそれぞれ増員いたしました。

なお、理事・監事においては、本年度7月1日より、評議員においては、6月1日の任期より、新たな体制でスタートいたしました。

また、7月1日に開催された第2回平川市社協理事会において、正副会長が理事の互選により選出され、外川会長、今副会長、大黒副会長が、再任されました。

役職員共々、新たな気持ちで平川市社協の理念の実現と平川市の福祉向上を目指して、邁進して参りますので市民の皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

新たな事務局体制で、再スタートしました。

この度、事務局体制が、本年度4月1日より福祉サービス課を地域福祉課に統合して、総務課、地域福祉課、在宅福祉課の3課体制に再編されました。

なお、今まで福祉サービス課の管轄であった、児童館と放課後児童クラブの業務は、総務課に移管されました。

社会福祉法人 平川市社会福祉協議会役員名簿

(理事 定数10名)

(任期 自 平成23. 7. 1 ~ 至 平成25. 6. 30)

	氏 名	選 出 区 分	町 会	備 考
会 長	外 川 三千雄	学識経験者	小和森	
副 会 長	今 俊 一	ボランティア活動団体	尾 上	平川市ボランティア連絡協議会
副 会 長	大 黒 正 勝	町内会等住民自治組織	本 町	平川市行政委員連絡協議会
理 事	清 藤 盛 正	民生委員・児童委員	猿 賀	平川市民生委員児童委員協議会
理 事	佐 藤 順 一	福祉関係団体	新 館	平川市老人クラブ連合会
理 事	成 田 和 博	社会福祉事業経営団体	沖 館	特別養護老人ホーム「緑青園」
理 事	櫻 庭 正 紀	関係行政機関公務員	川 向	平川市役所市民生活部
理 事	藤 田 敏 彦	学識経験者	大光寺	
理 事	佐々木 和 子	学識経験者	十六夜	
常務理事	白 戸 一 好	学識経験者	八幡崎	

(監事 定数3名)

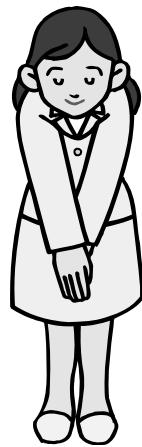
(任期 自 平成23. 7. 1 ~ 至 平成25. 6. 30)

氏 名	選 出 区 分	町 会	備 考
古 川 欽 一	学識経験者	荒 田	
小田切 忠 一	学識経験者	南田中	
柴 田 幸 一	学識経験者	駅 前	

(評議員 定数21名)

(任期 自 平成23. 6. 1 ~ 至 平成25. 5. 31)

氏 名	選 出 区 分	町 会	備 考
櫛 引 清	民生委員・児童委員	町 居	平川市民生委員児童委員協議会
工 藤 秀 一	民生委員・児童委員	古 懸	平川市民生委員児童委員協議会
福 士 昭三郎	町内会等住民自治組織	新 山	平川市行政委員連絡協議会
一 戸 勝 廣	町内会等住民自治組織	十六夜	平川市行政委員連絡協議会
木 村 卓 郎	福祉関係団体	新 館	平川市身体障害者福祉会
齋 藤 文 昭	福祉関係団体	柏木町	平川市遺族会
樋 口 恵 子	福祉関係団体	日 沼	平川市手をつなぐ親の会
今 井 俊 彦	社会福祉事業・更生保護事業経営団体	町 居	河南地区保護司会平川連合会
外 崎 淑 民	社会福祉事業・更生保護事業経営団体	猿 賀	身体障害者授産施設「旭光園」
大 川 富 子	ボランティア活動団体	上 二	碇ヶ関赤十字家庭看護法奉仕団
葛 西 春 樹	利用者の家族の代表	日 沼	在宅介護者「えがおの会」
古 川 レイ子	保健・医療・教育関係機関	四ツ屋	平川市保健協力員
佐 藤 成 子	地域福祉推進協力機関・団体	唐 竹	NPO法人ひらかわマイバスの会
大 里 あ さ	地域福祉推進協力機関・団体	南田中	平川市食生活改善推進員
小山内 義 通	福祉推進委員会	大光寺	平賀地域福祉推進委員会
工 藤 清 彦	福祉推進委員会	猿 賀	尾上地域福祉推進委員会
平 山 純 一	福祉推進委員会	三 笠	碇ヶ関地域福祉推進委員会
芳 賀 秀 寿	関係行政機関公務員	沖 館	平川市教育委員会
平 川 満 江	学識経験者	新 屋	
斎 川 悟 郎	学識経験者	高 木	
成 田 昌 平	学識経験者	猿 賀	



○企業・団体会員（企業・団体）	一 □ 3、 0 0 0円以上	○特 別 会 員（特に賛同協力する）	○一 般 会 員（一 般）
			□ 3、 0 0 0円以上

市民の皆様には日頃より社協事業の推進について、特段のご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。
社協における会員とは、会費の納入によって資格や権利を生じる社団法人等の社員とは性格が違い、会費を納入し会員となることで地域福祉の推進や社協事業への参加を意思表示していただくという意味合いがございます。

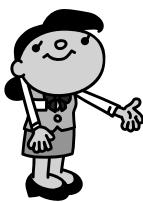
住民会員制度は、社協事業を地域住民の参加・協力・支持によってすすめるために必要な基本的制度として推進を図つており、直接的な参加ができない方でも社協会費を納入していただくことで間接的に参加しているともいえますので、どうか趣旨をご理解のうえご協力下さるようお願い申し上げます。

つきましては、封筒方式により7月より、ご協力いただいてあります各町会関係者の皆様があ伺いしますので、会費の納入につきまして特段のご協力を賜わりますよう重ねてお願い申しあげます。

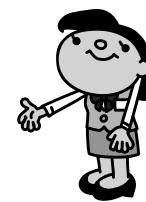
平成22年度会費実績

一般会費	8,496件	8,299,300円
特別会費	23件	69,000円
企業・団体会費	16件	48,000円
合 計	8,535件	8,416,300円

社協会費納入で福祉へ参加を



お知らせ



平成23年度(第14回)青森県介護支援専門員実務研修受講試験案内について

青森県社会福祉協議会が実施する平成23年度介護支援専門員（ケアマネージャー）実務研修受講試験の受付が始まりました。平川市社協では、各事業所において試験案内の配布協力をしておりますので、受験希望者は各事業所窓口までお越し下さい。

試験日時	平成23年10月23日（日）
試験申込受付期間	平成23年7月1日から8月1日まで（当日消印有効）
試験会場	青森会場：青森山田高等学校 弘前会場：弘前学院大学 八戸会場：八戸工業大学
試験実施機関	社会福祉法人青森県社会福祉協議会 介護支援専門員実務研修受講試験係
試験案内配布場所	☎ 017-732-4335 平川市社会福祉協議会（平川市健康センター内） 尾上事業所（尾上地域福祉センター内） 碇ヶ関事業所（碇ヶ関地域福祉センター内）

入れ歯リサイクル事業へのご協力について

平川市社協では、日本入れ歯リサイクル協会が行う不用入れ歯の回収リサイクルに協力をしております。市民の皆様、不用となった入れ歯がございましたら、不用入れ歯の寄付にご協力ください。

回収できる入れ歯	金属の使われている入れ歯 (差し歯、冠ブリッジ、インレー等も可)
寄付の仕方	汚れを落としてから回収BOXに備え付けられているビニール袋に入れて投函願います。
回収BOX設置場所	平川市役所本庁舎窓口・平川市社協事務室窓口 平川市社協尾上事業所窓口・碇ヶ関事業所窓口
問い合わせ先	平川市社協総務課 44-5937

平成二十二年度事業計画(抜粋)

基 本 理 念

「地域の人たちと共に考え、共に
築き、共に歩む福祉社会を目指し
ます」

重 点 目 標

- 1、法人経営の基盤強化
- 2、相談・援助体制の確立
- 3、地域生活支援の強化
- 4、地域福祉事業における住民参加の促進
- 5、福祉教育・ボランティア活動の推進
- 6、低所得者・障がい者等の自立生活支援
- 7、介護保険事業・介護予防事業の経営基盤の強化
- 8、共同募金配分事業の効果的実施
- 9、指定管理者事業の経営・受託事業の効果的運営

事 業 内 容

- 法人経営の基盤強化
- 理事会・評議員会・三役会議の開催
- 福祉推進委員会の開催
- 地域福祉活動計画の進行管理

- ほのぼのコミュニティ21推進事業
- ふれあいきいきサロン推進事業
- 30ヶ所

- ほのぼのコミュニティ21推進事業
- たすけあい資金の貸付
- 生活福祉資金の貸付
- N H K 歳末たすけあいの配分

- 共同募金配分事業
- 高齢者福祉活動費（会食サービス、リフレッシュ事業）

- 役職員研修の実施
- 各種広報活動（社協だより、パンフレット、ホームページ）
- 福祉サービス第三者評価（評価機関）事業の実施

- 小地域福祉活動事業の推進（ふれあいホットサロン・小規模除排雪事業）
- 地域福祉懇談会の開催
- 緊急通報システム「福祉安心電話サービス事業」
- ひとり暮らし高齢者会食サービス事業
- バス事業
- ふれあい相談所の開設
- 市及び専門機関との連携、協力

- 愛の輪レクリエーション事業
- 災害時マップづくり事業支援・協力（新規）
- 福祉関係団体等との情報交換会
- 小地域ネットワークの形成（基幹社協）
- 成年後見サポートセンター設立検討準備（新規）
- ボランティアセンター事業の推進
- 災害ボランティアネットワークの構築（新規）
- 福祉教育の推進（ボランティア推進校、小・中学生福祉体験事業、社会福祉士実習等の受け入れ）
- 福祉情報出前講座（新規）

- 介護保険事業・介護予防事業の経営
- 訪問介護及び介護予防訪問介護事業所（ホームヘルパー）
- 訪問入浴介護及び介護予防訪問入浴介護事業所
- 通所介護及び介護予防通所介護事業所（デイサービス）
- 居宅介護支援事業所（ケアプラン）



岩館町会「小地域福祉活動事業・健康づくり教室」

- 障がい児・者福祉活動費（通園助成費、愛の輪レクリエーション）
- 児童・青少年福祉活動費（小学生福祉体験事業）
- 母子・父子福祉活動費（ファミリーサポートセンター事業）
- 福祉教育・援助活動費（長寿福祉大会、ボランティア推進校事業、ふれあい交流会開催事業、いきいきサロン事業）
- ボランティア活動育成事業（屋根の雪下ろし事業、ボランティアセンター事業）
- 広報調査活動費（地域福祉懇談会、社協だより発行、パンフレット）
- 在宅介護支援センター事業の家（ケ所）
- 高齢者世話付住宅「やすらぎの家」
- 9、指定管理者制度事業・受託事業の効果的運営**
- 平川市尾上地域福祉センター・保健センター、平川市碇ヶ関地域福祉センター・保健センターの管理運営（指定管理者制度）
- 平川市平賀・尾上児童館（指定管理者制度）
- 放課後児童健全育成事業（2ヶ所）



光城町会「小地域福祉活動事業」

- 平川市地域包括支援センター（2ヶ所）
- 平川市訪問入浴サービス事業
- 地域支援事業（介護予防事業）
- 平川市障害者移動支援事業
- 10、その他の事業**
- 障害者自立支援事業（居宅介護事業）
- 福祉有償運送事業
- 三世代交流ふれあい広場事業
- 福祉関係団体事務委託

平成23年度 一般会計資金収支予算書

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
経常活動による収入の部		経常活動による支出の部	
会 費 収 入	8,790	人 件 費 支 出	243,095
寄 附 金 収 入	550	事 務 費 支 出	9,513
経 常 経 費 補 助 金 収 入	48,043	事 業 費 支 出	61,184
助 成 金 収 入	810	共 同 募 金 配 分 金 事 業	4,010
受 託 金 収 入	56,637	助 成 金 支 出	5,205
事 業 収 入	12,559	負 担 金 支 出	2,013
共 同 募 金 配 分 金 収 入	4,940	經理区分間繰入金支出	41,703
負 担 金 収 入	245		
介 護 保 險 収 入	218,808		
自 立 支 援 費 等 収 入	3,864		
雜 収 入	356		
受 取 利 息 配 当 金 収 入	60		
經理区分間繰入金収入	41,703		
経 常 活 動 収 入 計	397,365	経 常 活 動 支 出 計	366,723
施設整備等による収入の部		施設整備等による支出の部	
施 設 整 備 等 収 入 計	0	施 設 整 備 等 支 出	7,734
財務活動による収入の部		財務活動による支出の部	
財 务 活 動 収 入 計	0	財 务 活 動 支 出 計	22,715
予 備 費			0
当期資金収支差額合計			193
前期末支払資金残高			93,556
当期末支払資金残高			93,749

平成二十二年度事業報告

1、法人運営の強化

- 理事会・評議員会・三役会議の開催

理事会 4回 評議員会 4回
監査会 4回 三役会議 5回

- 各種委員会の開催

①児童館運営委員会 2回
②福祉推進委員会 5回 (3地域)

- 寄付金の実績

・寄付金 16件
424、423円

- ・物品等寄付 11件

- 社会福祉援助技術現場実習生の受入れ (4名)



2、相談・援助体制の確立

- ・広域法律相談、特別相談



計	
広域法律相談開設日数	5日(23名)
特別相談開設日数	17日(41名)
計	22日(64名)

生	計	17件	人 権	・ 法 律	51件
年	金	2件	財	産	43件
職 業	・ 生 業	4件	事	故	3件
住 宅	15件	児童福祉・母子保健		0件	
家 族	21件	教育・青少年		0件	
結 婚	2件	心 身 障 害 者 福 祉		1件	
離 婚	12件	母 子 福 祉 ・ 父 子 福 祉		5件	
健 康	・ 衛 生	4件	老 人 福 祉		4件
医 療	4件	苦		情	29件
精 神	・ 衛 生	12件	そ の 他		11件
	計				240件

3、地域生活支援の強化

- 家族介護者交流事業

・平川市在宅介護者リフレッシュユ

・福祉安心電話設置世帯に対する
安否確認及びニーズ把握
536名

・ふれあい相談所の開設	・特別相談・一般相談
開設日数	164日
来談者数	77名
計	
利用者	35名
延べ利用回数	302回
○ひとり暮らし高齢者等料理教室	
延べ開催回数	6回
延べ出席者数	63名
○配食サービス事業	
業	
・ほのぼの交流協力員数	

4、地域福祉事業における住民参加の促進



川向町会「ひとり暮らし高齢者友愛訪問活動」

○ほのぼのコミュニティ21推進事	
業	
・ほのぼの交流協力員数	



唐竹町会「地域ふれあい交流会開催事業・敬老会」

- 地域ふれあい交流会開催事業
訪問世帯数 611世帯 673名
36町会 石郷、岩館、柏木町、大坊、原田、三町
田、小和森、杉館、大光寺、館
田、松館、館山・松崎、本町、
唐竹、広船、新屋、尾崎、藤野、
光城、平成、金屋、南田中、高
木、新屋町、猿賀、中佐渡、長
田、八幡崎、蒲田、新山、みな
みの、駅前、仲町、上三、古懸、
川向、十六夜
川向、十六夜
- ふれあいきいきサロン推進事
業 14サロン

- 小地域福祉活動事業 44町会
石郷、岩館、大坊、原田、三町
会、荒田、杉館、大光寺、苗生
松、館山・松崎、沖館、唐竹、
広船、新屋、尾崎、平田森、町
居、藤野、光城、平成、向陽、
金屋、南田中、高木、尾上、新
屋町、南田、猿賀、中佐渡、長
田、八幡崎、日沼、蒲田、新山、
みなみの、駅前、山の上、下町、
上二、三笠、古懸、湯ノ沢、川
向、十六夜
- 緊急通報システム「福祉安心電
話サービス事業」の実施
協力員 378名
・ 年度末設置台数 119台

- ひとり暮らし高齢者会食サービ
ス事業
・ 年間実施回数 34回
対象者累計 944名
奉仕者累計 129名
団体協力者累計 244名
○ひとり暮らし高齢者リフレッシュ
事業
参加者 32名
○ 地域福祉懇談会の開催
24町会・21ヶ所 (3ヶ所で共催)
395名
- ひだり暮らし高齢者会食サービ
ス事業
・ 年間実施回数 34回
対象者累計 944名
奉仕者累計 129名
団体協力者累計 244名
○ ひとり暮らし高齢者リフレッシュ
事業
参加者 32名
○ 地域福祉懇談会の開催
24町会・21ヶ所 (3ヶ所で共催)
395名

- ボランティア協力校の指定 8校
柏木小学校、広船小学校、小和
森小学校、金田小学校、猿賀小
学校、碇ヶ関小学校、平賀西中
学校、碇ヶ関中学校
○ 小学生福祉体験キャンプ
社会福祉法人弘前愛成園
〔弘前温清園・自由ヶ丘福祉セ
ンター〕
参加者 小学生 10名
実習生 4名
- 訪問介護事業 (3事業所)
延べ利用者数 1、956名
延べ訪問回数 14、781回



碇ヶ関地区老人クラブ「ペタンク大会」

- 障がい者通園費の助成 (県共募
配分事業)
利用者数 5名
申請回数 21回
助成額総計 242、440円
- 介護保険事業等の
経営基盤の強化
7、介護保険事業等の
経営基盤の強化

- 身体障害者療護施設「千年園」
参加者 中学生 6名
実習生 4名
- たすけあい資金の貸付
37件 2、465、000円
- 高額療養費貸付
43件 6、735、000円
- 生活福祉資金の貸付 (県社協よ
り受託)
福祉資金 3件
教育支援資金 9件
緊急小口資金 9件
総合支援資金 5件
6、387、000円
870、000円
9、469、000円
- 6、低所得者等の自立支援
6、低所得者等の自立支援

○訪問入浴介護事業（1事業所）	延べ利用者数 170名	延べ訪問回数 671回
○通所介護事業所（2事業所）	延べ利用者数 11、517名	・ケアプラン作成
○居宅介護支援事業	2、725名	・介護予防ケアプラン作成（委託）
○地域福祉センターの管理運営	466名	・認定訪問調査（委託） 385件
尾上地域福祉センター利用状況	10、898名	○障害者自立支援事業（居宅介護）
33、581名	来館児童数 12、391名	実利用者数 135名
	放課後児童健全育成事業（2カ所）	延べ訪問回数 957回
	児童館管理運営（2館）	・延べ訪問回数 28名
	来訪者 461名	○身体障害者移動支援サービス事業
		延べ利用者数 21名
		延べ訪問回数 76回
		・延べ訪問回数 28名
		○特定高齢者向け「てんとうむし体操教室」
		延べ参加者 921名
		24回開催
		・延べ参加者 142名
		家族介護者教室 10回開催
		延べ参加者 82名
		・頭の体操教室 20回開催
		延べ参加者 315名
		・延べ参加者 142名
		機関）事業の実施
		契約事業者数：1事業所
		○福祉有償運送利用実績
		延べ利用者数 2、989名
		○喜寿の祝い（協力）
		参集者 129名
		喜寿者 29名
		○空き缶つぶし事業（平賀・尾上）
		地区老人クラブへの協力
○地域福祉センターの管理運営	入居者 5名	実施回数 46回
尾上地域福祉センター利用状況	来訪者 461名	実績 アルミ缶 2、310kg



平田森町会「ホットサロン・健康づくり教室」

○在宅介護支援センター・包括支援センター・プランチ（2カ所）	・延べ相談件数 1、627件
○高齢者世話付住宅管理運営	・介護予防教室 165回開催
入居者 5名	延べ参加者 2、508名
来訪者 461名	・一般高齢者向け「てんとうむし体操教室」
○放課後児童健全育成事業（2カ所）	48回開催
来館児童数 12、391名	延べ参加者 921名
放課後児童健全育成事業（2カ所）	・特定高齢者向け「てんとうむし体操教室」
児童館管理運営（2館）	24回開催
来訪者 461名	延べ参加者 142名
○身体障害者移動支援サービス事業	家族介護者教室 10回開催
延べ利用者数 21名	延べ参加者 82名
延べ訪問回数 76回	・頭の体操教室 20回開催
	延べ参加者 315名
	・延べ参加者 142名
	機関）事業の実施
	契約事業者数：1事業所
	○福祉有償運送利用実績
	延べ利用者数 2、989名
	○喜寿の祝い（協力）
	参集者 129名
	喜寿者 29名
	○空き缶つぶし事業（平賀・尾上）
	地区老人クラブへの協力
○地域福祉センターの管理運営	実施回数 46回
尾上地域福祉センター利用状況	実績 アルミ缶 2、310kg



平川市ボランティア連絡協議会「たすけっこ箱」贈呈式



東日本大震災「街頭募金」

平成22年度 一般会計資金収支決算書

平成23年3月31日現在
(単位:円)

勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
経常活動による収入の部		経常活動による支出の部	
会費 収入	8,416,300	人件費 支出	228,109,901
寄附金 収入	424,423	事務費 支出	6,672,190
経常経費補助金 収入	39,802,000	事業費 支出	61,630,406
助成金 収入	717,500	共同募金配分金 事業	4,063,202
受託金 収入	58,436,554	助成金 支出	4,484,200
事業費 収入	10,874,707	負担金 支出	1,807,500
共同募金配分金 収入	4,010,000	経理区分間繰入金 支出	59,744,701
負担金 収入	237,500		
介護保険 収入	211,578,163		
自立支援費等 収入	4,218,306		
雑 収入	338,369		
受取利息配当金 収入	100,393		
経理区分間繰入金 収入	59,744,701		
経常活動 収入計	398,898,916	経常活動 支出計	366,512,100
施設整備等による収入の部		施設整備等による支出の部	
施設整備等 収入計	5,000	施設整備等 支出	886,250
財務活動による収入の部		財務活動による支出の部	
財務活動 収入計	0	財務活動 支出計	38,407,800
予備費			0
当期資金収支差額合計			▲ 6,902,234
前期末支払資金残高			93,556,465
当期末支払資金残高			86,654,231

平成22年度一般会計貸借対照表

平成23年3月31日現在
(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	108,384,657	流动負債	21,730,426
預貯金	73,474,858	未払金	18,851,184
未収金	34,352,879	預り金	2,655,242
前払金	556,920	前受金	224,000
固定資産	210,822,571	固定負債	102,504,620
基本財産	3,000,000	退職給与引当金	102,504,620
その他の固定資産	207,822,571	負債合計	124,235,046
建物付属設備	82,552		
車両運搬具	5,848,451		
器具及び備品	9,769,629		
ソフトウェア	178,850		
積立預金	39,030,000		
退職共済積立預金	102,504,620		
福祉基金積立預金	50,408,469		
その他の固定資産	319,207,228		
純資産の部		純資産合計	
基本金		194,972,182	
国庫補助金等特別積立金		負債・純資産合計	
その他の積立金		319,207,228	
次期繰越活動収支差額			



「東日本大震災」義援金について (中間報告・平成23年7月5日現在)



去る3月11日の午後2時46分に発生しました「東日本大震災」は、各地に未曾有の被害をもたらし、いまだに終息していない状況にあります。

4月1日から28日までの間、平川市共同募金委員会では、平川市、平川市社会福祉協議会、平川市行政委員連絡協議会の協力を得て、市内の全世帯に募集チラシと封筒を配布して、義援金のお願いをいたしました。

市民の皆様からは、多額の善意が寄せられました。被災された方々の一日も早い復興を願って、義援金を送金いたしました。本当にありがとうございました。

なお、中央共同募金会並びに青森県共同募金会では、9月30日まで義援金を募集いたします。今後も、本会の3事業所の窓口で受付をいたしますので、皆様の善意をお寄せ下さるようよろしくお願い申し上げます。

送金額は、下記のとおりとなりましたことをご報告いたします。

町会名	世帯数	金額	町会名	世帯数	金額	町会名	世帯数	金額
石郷	79	72,000	新屋	327	268,153	みなみの	97	103,580
岩館	101	91,700	尾崎	290	274,990	中佐渡	95	79,239
柏木町	380	369,416	平田森	124	144,000	長田	41	27,445
大坊	170	145,300	町居	340	237,992	八幡崎	148	50,680
向陽	151	149,000	平六	12	12,000	新山	90	42,641
原田	125	50,000	湯川	8	4,500	蒲田	51	43,600
三町会	54	53,000	井戸沢	13	47,500	日沼	154	154,204
荒田	7	20,000	大木平	12	5,000	駅前	113	50,000
小和森	132	136,260	一本木	8	9,500	高田	80	77,500
杉館	92	69,300	向野	18	20,000	山の上	46	23,000
大光寺	256	254,365	藤野	100	76,000	下町	40	20,000
館田	167	154,700	西の平	80	40,000	仲町	36	18,000
館山・松崎	98	103,865	光城	222	179,126	あかりや	20	10,000
苗生松	75	70,922	平成	179	175,700	上一	50	25,000
松館	49	20,000	南田町	36	41,000	上二	81	40,500
本町	302	320,280	金屋	254	100,000	川向	49	61,808
沖館	187	176,301	南田中	320	246,931	三笠	44	63,600
小国	49	48,500	李平	137	126,305	いざよい	100	104,497
唐竹	207	309,500	高木	305	260,780	古懸	117	77,500
切明	19	18,500	尾上	199	194,426	久吉	82	59,400
葛川	42	31,000	新屋町	156	106,091	湯ノ沢	6	7,000
新館	97	107,600	猿賀	310	234,499	合計	8,082	6,968,998
広船	191	211,500	南田	62	42,302			

・事務局受付分 (順不同・敬称略) 工藤 茂、中嶋基也、一戸喜美男、館山ミドリ、駒井祐正、片野正恵、船水徳生、今井礼一郎、加藤 勲、大川憲一、武田一史、三浦康彦、白戸ユキ、福田ハツエ、藤松重則、阿部大史、黒石輝美、一戸 恒、相馬絹江、工藤きみ、鈴木喜一、匿名(2名)、太田うめ、工藤安一、花岡 廣、明石節子、齋藤四郎

(団体名一部省略) 平賀東中学校教職員、柏木農業高校職員会・同窓会・学励会、環境保全(株)従業員一同、平賀加工夢くらぶ、モモコ石油、碇ヶ関更生保護女性会、市安全協会日沼支部、坂東州峰会、小和森小学校児童会・PTA、大坊小学校児童会・PTA、社協碇ヶ関事業所職員会、磯釣リクラブ北名会、旧家・庭園蔵めぐり実行委員会、長田町会、赤十字奉仕団広船分団、22年度尾上中学校卒業生一同、イオンタウン平賀店同友店会・マックスバリュ平賀店

(街頭募金) コープあおもり平賀店、いとく平賀店、佐藤長尾上店、津軽関の庄

(募金箱) カサイ食品センター、市文化センター、社協平賀事業所・尾上事業所・碇ヶ関事業所

※義援金内訳	平賀地域	4,799世帯	4,518,470円
	尾上地域	2,419世帯	1,812,723円
	碇ヶ関地域	864世帯	637,805円
	事務局受付	個人 28名	238,400円
	"	団体 21団体	1,079,174円
	街頭募金 (4月15日)	4ヶ所	70,151円
※送金先内訳	募金箱	5ヶ所	36,851円
	合計		8,393,574円

※送金先内訳	中央共同募金会 (全国の被災地へ)	8,187,172円
	青森県共同募金会(県内の被災地へ)	206,402円
	合計	8,393,574円

善 意

平成23年4月～平成23年6月までに善意を寄せられた方々に厚くお礼申し上げます。（受付順・敬称略）

<個人>

匿 名	10,000円
葛西 正彦（蒲田）香典返しの一部	50,000円

<団体>

平川市尾上職人組合	チャリティ包丁研ぎ	13,015円
平川市老人クラブ連合会	チャリティ芸能発表会	244,282円

<物品寄贈>

青い森信用金庫碇ヶ関支店 信友会碇ヶ関支部	フルタブ	8kg
匿 名	座布団（中古）	20枚
T O A（株）青森営業所	災害用ハンド型メガホン	1台
小田桐 和（中佐渡）	フルタブ	10kg
匿 名	2ドア冷蔵庫（中古）	1台
N P O 法人津軽平野と大地の会 フードバンクだいち	米	30kg



平川市老人クラブ連合会「寄付金贈呈式」



旧家・庭園めぐり実行委員会「義援金贈呈式」



小和森小学校「義援金贈呈式」



大坊小学校「義援金・千羽鶴贈呈式」